

市長の深い話

谷が

重忠公が結び絆
深谷市と若手県田野畑村は、畠山重忠公によって結ばれています。今大河ドラマで平清盛を放映していますが、中心は関東、しかも武蔵北部の武将たちです。その中でも重忠公は武勇に秀でて情に厚く、源頼朝に最も信頼された武将でした。そのため、義経追討に指名されてしまったのでしょ。



深谷市長 小島 進

今も村に残されています。また、義経を射程にとりえ、当てるな」と放った矢が義経をかすめ松の木に刺さる話が伝わっているそうです。義経への敬意と鎌倉の絶対的命令。この両者のはざまに揺れ動く思いが伝わってきます。

東北地方ではこうした重忠伝説が幾つも残されているそうです。そつした関係からなのか、東北地方には畠山姓のかたが大勢いらっしゃいます。若手県、宮城県、秋田県に多く、特に田野畑村は10人に1人が「畠山さん」というテーマもあります。こうしてご縁で、旧川本町時代の平成9年から、友好都市の交流をしています。

しかし、現在では重忠公のご縁という意識も、ともすれば薄れつつあります。

そこで今年、重忠にスポットを当て、改めて郷土愛を醸成できればと考えています。また、重忠を通じ、関東と東北、深谷と田野畑村との結びつきなどを再認識し、復興を進める田野畑村と、さらには絆を強めたいと考えています。

TOPICS 1 渋沢栄一「こころざし読本」を刊行



市教育委員会では、子どもたちの心の芯を鍛え、はぐくむことを目指しています。そこで、郷土の偉人渋沢栄一の心を子どもたちに受け継ぐため、独自の道徳副読本『渋沢栄一「こころざし読本」』を刊行しました。

この副読本は、小学校低学年版・高学年版、中学校版の3種類作成し、全児童・生徒を対象に配布します。

内容は、渋沢栄一をはじめ、尾高由つ、生沢フノなど深谷市ゆかりの偉人に関する道徳の読み物資料や、論語(易しい解説付き)などを掲載しています。

今年度から、各小・中学校で、道徳の時間をはじめ、さまざまな場面で積極的に活用していきます。

なお、副読本は図書館、公民館でご覧いただけます。

問い合わせ 学校教育課 (057-2-055780)

TOPICS 2 都市計画マスタープランを策定

市では、都市計画法に基づき、市の都市計画の基本的な方針となる「深谷市都市計画マスタープラン」を策定しました。

プラン閲覧場所 問い合わせ先のほか、総合支所、図書館、市ホームページ

プラン概要 【将来都市像】誇りと愛着を持って

る田園交流都市ふかや〜都市・田園・文化が織りなすまちづくり〜【都市づくりの目標】次世代へ価値ある資産を継承し、深谷らしさの創造、「市民との協働」の3つの柱を基本に据えた都市づくりを「都市」、「田園」、「文化」の要素を連携させ、かつ、さまざまな人々との交流を通して進めることによ

り、深谷で育つ、学ぶ、働く、遊ぶ、住まうことに誇りが持てる、また、愛着を感じられるような田園交流都市を目指します。

【将来都市構造】 これからの都市づくりは、大量消費・拡大型ではなく、徒歩、自転車、公共交通による移動性を重視し、さまざまな機能が比較的小さなエリアにまとまって配置されている環境負荷の小さい集約型の都市を目指します。

問い合わせ 都市計画課 (057-4-06054)

みんなの声BOX

Q 休日に住民票や戸籍謄本などが必要な場合、どこかで取ることはできませんか。

A 「キララ上柴行政サービスセンター」で交付しています。

「キララ上柴行政サービスセンター」では、原則として年末年始(12月29日～1月3日)を除き、午前9時～午後5時まで、住民票や戸籍謄本、戸籍抄本、印鑑登録証明書などを交付しています。

また、5月3日(祝)からは、税証明もお取りいただけます。

ただし、一部交付できない証明書がありますので、事前にお問い合わせいただくか、市ホームページで確認の上ご利用ください。

問い合わせ キララ上柴行政サービスセンター (0572-5770)

深谷シネマ



5月のご案内

定期上映時間

- ① 午前10時30分
- ② 午後1時30分
- ③ 午後4時30分
- ④ 午後7時30分

通常料金 1,000円

田NPO市民シアター・エラ (057-455962)

※火曜日定休

「かすかな光へ」 (日本・84分)

内容 教育研究者・大田堯の挑戦を追ったドキュメンタリー

「はやぶさ〜運かなる帰還〜」 (日本・114分)

内容 世界初!無人探査機による小惑星微粒子の採集・持ち帰りに成功した技術スタッフの偉業ドラマ

「ひまわり」 (伊・107分・字幕)

内容 大戦後、夫を求めてイタリヤからソ連へ向かった女性の悲恋

「月光の仮面」 (日本・100分)

内容 奇才・板尾創路監督が驚かすのドラマで観客に勝負を仕掛

ける映像迷宮

「ひだまりと共生の映画祭」

ハンディキャップをテーマとした次の2作品を上映。20日(土)・26日(日)には庭で関連イベントを開催

「ライオンキング」 (日本・83分)

内容 3つ子女子サッカー日本代表チームの姿を追うドキュメンタリー

「海洋天堂」 (中国・98分・字幕)

内容 自閉症の子とその父が織り成す感動ドラマ

「SRSサイトマンリッパー」

「ロードサイドの逃げる者」 (日本・110分)

内容 深谷出身・人江悠監督を世界に導いた人気3部作の最終章

「おあさん」 (成瀬巳喜男監督) (日本・98分)

内容 5月27日(日)～6月2日(土) ※上映情報はすべて予定です。予告なしに変更になる場合があります。